

# 不思議な人

シリーズ・パウロ

第37回

## 2コリント 6:8～10

- 「わたしたちは人を欺いているようでいて、誠実であり、人に知られていないようでいて、よく知られ、死にかかっているようで、このように生きており、罰せられているようで、殺されてはおらず、悲しんでいるようで、常に喜び、物乞いのようで、多くの人を富ませ、無一物のようで、すべてのものを所有しています。」

人を欺いているようでいて、

誠実であり

人に知られていないようでいて、

よく知られ

死にかかっているようで、

このように生きており

罰せられているようで、

殺されてはおらず

悲しんでいるようで、

常に喜び

物乞いのようで、

多くの人を富ませ

無一物のようで、

すべてのものを所有しています

誠実な顔をして、

人を欺き

人から注目されようとして、

誰からも認められず

生きているくせに、

死人のようにうなだれて

何の罰も受けていないのに、

何かを恐れ

喜びをいただいているのに、  
常に暗い顔をして  
有り余るほど持っているのに、  
自分のためにしか使わず  
必要なものはすべてあるのに、  
いつもないないと言っている

どちらが  
不思議な人  
ですか？